

農業委員会だより

No.179

〒970-8026
いわき市平字堂根町4-8
TEL.0246(22)7534
FAX.0246(22)7538

編集・発行 いわき市農業委員会

第16期いわき市農業委員会発足



更なる前進を目指して、新体制で新たな船出！

会長就任挨拶



いわき市農業委員会
会長 草野庄一

この度、第16期いわき市農業委員会第1回総会において、委員の皆様のご推挙により会長に就任いたしました。

農業委員会法改正後、初の新体制でのスタートとなる重要な節目の大役に、身の引き締まる思いを感じております。同時に、前進へ向けての意欲と決意を新たにしているところです。

過去6期19年の委員会活動に於いては、定数削減等いくつかの変遷はあったものの、委員会の根幹からの組織改革は前例がなく、早急な体制づくりと併せ、委員としての任務の重さを自覚し意識高揚の努力と積極的な行動が求められるものと思えます。

農業委員24名、農地利用最適化推進委員31名、計55名の組織は過去委員会組織最大数となり、頼もしい限りであります。

農地法の許可等業務を主たる業務とする「農業委員」と、農地利用の最適化の為の実践活動を主たる業務とし、担当区域において農地の利用状況調査や農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消を推進する「農地利用最適化推進委員」両委員を、車の両輪のようにいかにスムーズに機能させるかが大きな課題でもあります。

幸いにも、この度県農業会議会長に就任されました、鈴木理前会長の下、2期7年会長職務代理者として職務の経験をさせていただきました。

その経験を最大限に生かし、微力ではありますが委員会発展のため、誠心誠意努める所存ですので、皆様方のご指導ご支援を心からお願ひ申し上げます。

●新役員が決定しました

7月9日に開催した第1回総会において、新役員2名が次のとおり決定いたしました。

会長 長草野庄一
会長職務代理者 蛭田元起

よろしくお願ひします。



いわき市農業委員24名(議席番号順)

[任期:平成30年7月8日～平成33年7月7日]

※()内は期数



くさの しょういち
①草野 庄一
会長 (7)



さかもと かずのり
②坂本 和徳
(新)



ひるた げんき
③蛭田 元起
会長職務代理者(6)



えんどう しげかず
④遠藤 重和
(新)



わらがい あきお
⑤藁谷 昭夫
(3)



すずき よしなお
⑥鈴木 義直
(新)



くさの くにあき
⑦草野久仁昭
(2)



はごぎき としまさ
⑧箱崎 寿正
(新)



まつもと ひでと
⑨松本 英人
(10)



ゆざ かつみ
⑩油座 勝三
(4)



にいづま のぶお
⑪新妻 信夫
(新)



さかわ りょうへい
⑫佐川 良平
(3)



すずき まこと
⑬鈴木 理
(7)



ひるた ひでふみ
⑭蛭田 秀史
(新)



たかぎ しんいち
⑮高木 眞一
(4)



こはた じんいち
⑯木幡 仁一
(新)



すがなみ いちろう
⑰菅波 一郎
(新)



おおたけ こうじ
⑱大竹 公治
(2)



ゆざ もりあき
⑲油座 盛明
(新)



おかだ みつお
⑳岡田 光男
(新)



わだ まさと
㉑和田 正人
(2)



きだ こ
㉒木田 テイ子
(2)



こいずみ まさお
㉓小泉 昌男
(2)



さとう よしゆき
㉔佐藤 吉行
(3)

新しい農業委員会がスタートしました。どうぞ、

いわき市農地利用最適化 推進委員31名

[任期:平成30年7月17日~平成33年7月7日]



四倉・久之浜・大久



あいかわ たくじ
愛川 卓司



すずき ひさかつ
鈴木 久勝



ねもと こうじ
根本 効



ねもと しげみつ
根本 重光

小川・川前



おかわ さとし
小川 智



さとう としはる
佐藤 智春



やない やすひろ
矢内 安宏

三和



あべ こうじ
阿部 浩二



さとう てつお
佐藤 哲男



まつもと せいみ
松本 正美

内郷・好間



すずき やすひこ
鈴木 康彦

平2区



かの やすいち
菅野 泰一



しか まこと
四家 誠



しけ こうじ
四家 功二



しけ よしのり
四家 喜則

平1区



きむら しげる
木村 茂



ながせ ひろし
長瀬 紘




ねもと としお
根本 俊男




わたなべ かずお
渡邊 和夫


小名浜・常磐



かの よしはる
菅野 嘉晴



たけはら こういち
竹原 公一



よしだ ただお
吉田 忠夫

遠野・田人



おおたけ やすお
大竹 保男



たかぎ としお
高木 敏雄



ひるた としこ
蛭田 壽子



ひるた まさみ
蛭田 正美

勿来



あかつ まさみ
赤津 正身



あじま ゆうたろう
安島祐太郎



くしだ こうへい
櫛田 耕平



さんど すすむ
三戸 進



ひるた きんじ
蛭田 金治



7月31日、第15期をもって退任された農業委員23名に対して、これまでの農業委員の代表として取り組んできた農地行政に対する多大な貢献に対し、市長より感謝状と記念品が贈呈されました。退任された委員は下記の通りです。

任期中の功績を称え、退任者へ感謝状を贈呈

対象者一覧

15期をもって退任

- 田山 一郎 (1)
- 小野 勝彦 (5)
- 渡邊 雄八 (1)
- 飯高 敬一 (2)
- 鈴木 克巳 (2)
- 青木 泰榮 (4)
- 佐藤 好弘 (10)
- 赤津 弘恭 (2)
- 鈴木 ヒデ子 (2)
- 荒川 光弘 (4)
- 根内 一彰 (2)
- 瀬谷 弘 (2)

16期は推進委員として活動

- 吉田 忠夫 (2)
- 愛川 卓司 (1)
- 佐藤 哲男 (2)
- 小川 正智 (2)
- 赤津 和夫 (1)
- 渡邊 正身 (2)
- 木村 俊茂 (2)
- 根本 俊男 (1)
- 三戸 進 (4)
- 長瀬 紘 (4)
- 阿部 浩二 (3)

※()内は期数。敬称略

第15期農業委員会特別表彰

農業委員会では、任期中委員会活動に精勤された方に対し、任期の最後に表彰しております。6月20日に第15期の特別表彰者に対し、会長より表彰状と記念品が贈呈されました。



第15期農業委員会における表彰者は次の8名です。

- 高木 眞一 (委員)
- 鈴木 理 (委員)
- 草野 庄一 (委員)
- 油座 勝三 (委員)
- 根内 一彰 (委員)
- 木村 茂 (委員)
- 蛭田 元 (委員)
- 阿部 浩二 (委員)

鈴木理委員が(二社)福島県農業会議代表理事会長に就任

6月26日、県農業会議の総会において、任期満了に伴う役員改選が行われ、鈴木理委員が代表理事会長に選出されました。鈴木委員は、いわき市農業委員会において第10期より農業委員に就任し、第13期から第15期までは会長を務め、第16期も委員として活動を続けています。

鈴木理委員からのコメント

市町村農業委員会会長として初めて県農業会議会長に、また、十代目にして初めていわきからの選出となりました。改正法に基づく新たな組織づくりが県内統一される大事な時期に就任する事になり、農地利用最適化の推進、担い手・新規就農者の育成等に軸足を置き、変化する農業を取り巻く環境に対応し、風評対策と一体となった農業振興策には、行政やJA等、関係機関と連携を強め、農業、地域を守る事を考えていきたいと思っております。皆様のご支援よろしくお願いたします。

農地流動化情報

Vol.38

農業委員会では、耕作を目的とする農地情報の収集・提供を行っています。売買・貸借等の意向がある方は、是非ご相談下さい。

貸したい

No.	農地の所在地	地目	面積(a)
1	平南白土字菅作 (2筆)	田	24.53
2	平南白土字湯崎 (2筆)	田	37.98
3	平中平窪字高橋 (1筆)	畑	20.52

売りたい

No.	農地の所在地	地目	面積(a)
1	平赤井字四の町 (1筆)	田	30.18

ご覧になって、手続き等の詳細を知りたいという方は農業委員会事務局までお問い合わせください。



農業委員会事務局 農地調整係
お問合せ 0246(22)7578

※今回掲載した農地以外にも売買・貸借等の意向がある方は是非ご相談ください。

トピックス

備えあれば憂いなし
老後の安心

『農業者年金』

農業者年金は、農業者がより豊かな老後を過ごすことができるよう国民年金に上乘せするための公的年金です。

次の3つの要件を満たす農業者なら、どなたでも加入できます。

《加入要件》

- 年間60日以上農業に従事
- 20歳以上60歳未満の方
- 国民年金第1号被保険者(免除者を除く)

《農業者年金の特徴》

- 確定拠出型年金で積み立てた保険料と、その運用益により年金額が決まる積み立て方式です。
- 2万円から6万7千円までの範囲の千円単位で、自分で保険料月額を設定できます。また、途中で月額を変更することも可能です。
- 任意脱退が可能です(脱退一時金の支給はありません)。
- 要件により、国から保険料の一部に助成(政策支援)が受けられます。
- 農業者年金は基礎年金の上乗せ年金という性格から、国民年金の付加年金(月額400円)への加入も必須となります。

お問い合わせ

農業委員会事務局 農政振興係
0246(22)7534

全国農業新聞

全国農業新聞の
購読をあなたも

全国農業新聞は、週刊の農業の専門誌として、土地問題、先進的な農業経営・栽培技術に取り組む農業者の事例、新規就農者への支援など、様々な角度から情報提供を行っています。

- 発行 月4回
- 購読料 1ヶ月700円(送料込)

◎申し込みは、農業委員会事務局、
または農業委員へお問い合わせください。 ☎(22)7534



第16期初めての現地調査を実施しました。

許認可案件等の現地調査は農業委員の重要な業務の1つであります。第16期農業委員会の最初の現地調査は7月11、12日に実施しました。

現地調査は毎月実施していますが、今期から調査体制が大きく変わり、当番委員(毎月4名)が市内全域を調査することになりました。

7月の現地調査地区は、久之浜町、四倉町、小川町、平菅波、三和町、東田町、沼部町、山田町、添野町の広範囲にわたり、調査件数は13件でした。

(執筆・撮影 蛭田 元起 編集委員長)



訃報

第6選挙区(四倉・久之浜・大久)より第15期農業委員に選出されました猪狩和一委員が、4月23日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。



委員(後列右から)
和田正人 委員長(右前)
箱崎寿正 蛭田元起
草野久仁昭 副委員長(左前)
鈴木義直 蛭田秀史
遠藤重和

第16期の編集委員を務めさせて
いただくことになりました。
どうぞよろしくお願ひします。

第16期農業委員会だより
編集委員のご挨拶